

# Kirigaya\*Times

キリガヤ\*タイムス

ご挨拶 : 呼吸する家と花粉症      スタッフ : 最近の出来事・つぶやき  
 コラム : 断熱見学会レポート      工事状況 : 家づくり進捗  
 トピックス : 住宅建築における「気密」の重要性      イベント : オンライン随時受付中



— ご挨拶：呼吸する家と花粉症 —

季節が春に近づき、徐々に緑が芽吹き始めていますね。梅が咲いたり、目に見えて華やかになってきましたのを感じます。外に出て美術館に行ったり、建築を見たり、写真を取ったりするのにぴったりな季節ですね。

しかし、そんな春の訪れに水を差す憎きアレの影もまた忍び寄っています。……そう、花粉です。

私はずいぶん前から花粉症なのですが、鼻水は出るし目は痒いしで……薬も飲んでいますが中々快適になりません。これがなければ良い季節なのにとつくづく思います。

ところで、先日施工中見学会をさせていただいたWB工法は「呼吸をする家」ということで、「外気を取り入れて大丈夫なのか？」と花粉症なら誰しも不安になることと思います。ご安心ください。

WB工法で使われる壁の下地材の石膏ボードは湿気は通しても花粉を通すサイズの穴は空いていないので、花粉が壁を通過して室内に入る事はまずありません。花粉症の方でも安心してWB工法を採用いただけます。

いいモノをご案内できるように私たちも日々勉強しています。



新築部長 兼 設計：市原

**移住応援！「逗子、どこすむ？」**

開催日時：ご希望のお日にちをご連絡ください  
 完全予約制・オンラインOK（zoom使用）

移住応援！逗子ってどんなところ？というお悩み解決。

買い物は…  
 徒歩？  
 車？  
 通販？



実際に住んでいるからこそ分かる情報をご紹介します。逗子で土地を探している方は是非お申込みください。

**「キリガヤの木の家、よりすぐり3邸紹介」**

開催日時：ご希望のお日にちをご連絡ください  
 完全予約制・オンラインOK（zoom使用）

以前のよりすぐり5邸から、更にさらに厳選。まだHPへ掲載されていないお宅を含む珠玉の3邸が選出されました。キリガヤが目指している家づくり、キリガヤで叶えられる家づくりを分かりやすくご紹介いたします。



【断熱見学会レポート】

先日の2月16日(日)、鎌倉市笛田のH様邸にて『断熱見学会』を開催させていただきました。

完全予約制ながら満員御礼となり、多くのお客様にご来場いただきました。ご来場の皆様、そして開催にご協力いただいたH様に心より感謝申し上げます。

今回の見学会では、施工中の現場で実際の断熱工法を見学できる貴重な機会となりました。断熱材や施工方法に対する関心の高さがうかがえ、家づくりにこだわりを持つ方々が増えていることを実感しました。

キリガヤの標準仕様断熱工法に加え、他の断熱材や工法も紹介し、それぞれの違いや特徴を比較検討していただける場となりました。



施工現場で実物をご覧いただきながら、正しい施工されているかを見極めるチェックポイントをご紹介します。

吹き付け・充填・ボード、繊維系・プラスチック系など、様々な種類の断熱材サンプルを展示しました。

【断熱工法に「唯一の正解」はありません。】

断熱性能はもちろん、建物の構造との相性、施工のしやすさ、コストなどを総合的に判断することが重要です。一部のハウスメーカーでは特定の工法を推奨することもあります。お施主様の考え方や住環境によって最適な方法は異なります。特に、地域特性に適した断熱性能を確保することが、快適な住まいづくりの鍵となります。

さらに、今回は事前に気密測定も実施しており、C値：0.2cm<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>という高性能な数値を確認することができました。この数値は、建物の隙間の少なさを示すもので、気密性が高いほど室内の快適な温熱環境を維持しやすくなります。特に冬場は、暖房の効率が向上し、冷たい外気の侵入を防ぐ効果が期待できます。

今回の見学会では、実際にその快適性を体感していただくことができ、多くの方に「気密性の重要性」についても再認識していただく機会となりました。

今後もこのような見学会を通じて、住まいづくりの選択肢を広げる機会を提供してまいります。より良い家づくりを目指す方にとって、リアルな体験ができる貴重な場となるはず。次回の開催もどうぞ楽しみに！



営業：川添

家づくりで重要な「気密性」とは、家の隙間を減らし、外気の影響を受けにくくする性能のことです。気密性の高さは近年一般的に「C値（隙間相当面積）」で測られ、住宅全体にする隙間の面積を延床面積で割った数値で、単位は「cm<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>」で表されます。C値1.0以下が高気密住宅とされ、超高気密住宅の場合はC値0.5以下（床下エアコンなどを採用するのであれば、これぐらいの数値がほしいです）を目指します。

高 気密性	冷暖房効率の向上 結露・カビの防止 静かな住環境 計画的な換気	→ エネルギー消費を抑え、光熱費を節約。 → 建物の耐久性が向上し、健康的な住環境を維持。 → 騒音が入りにくく快適な生活が可能。 → 新鮮な空気を保ち、室内の空気の質を向上。
	冷暖房効率の低下 結露・カビの発生 外の騒音が気になる 換気がうまく機能しない	→ 隙間から空気が逃げ、エアコンの負担が増えて光熱費が上がる。 → 壁内結露により建物の劣化や健康リスクが高まる。 → 交通量の多い地域では生活の快適性が低下。 → 24時間換気システムが効果を発揮しにくい。



■ 気密性を高めるには？  
 ・高気密仕様の施工を徹底する。  
 ・C値測定を実施し、基準を満たす。

住宅の気密性は、快適性やエネルギー効率、健康的な居住環境を大きく分ける重要な要素です。家づくりの際には、断熱性能だけでなく、気密性にも注目して下さい。



新築部長 兼 設計：市原

Staff  
freetalk  
スタッフフリートーク

キリガヤスタッフたちが自由に書くコーナーです。今気になってことや趣味、日々の出来事などを皆様にご紹介しています。

湯河原の幕山公園へ出かけ、五分咲きの梅を楽しんできました。桜のような華やかさはないものの、淡いピンクや白の花が静かに春の訪れを告げていました。ほ



のかに漂う梅の香りに包まれながら散策すると、心も穏やかになります。背景にそびえる幕山の景色と梅のコントラストが美しく、春の息吹を存分に感じるひとときでした。



営業：川添



最近は写真も撮れてない。映画も観にいけない。水泳は週2で行ける。仕事も残業は出来るだけせずに時間があるはずなのに…趣味の時間の割り振りを考えなければ……

我が家のわんこの写真がなんだか神々しく撮れたようなので載せて下さい。



新築部長 兼 設計：市原



最近、どこかに出かける機会を作れていないな……なんて思っていた矢先、母や姉からミネラルマルシェや古代エジプト展などに出かけないかとお誘いを貰いました。なんともタイムリー。キッカケは大事にしていきたいものです。



編集：山岡